



# 西内野 コミュニティだより

25号

発行／西内野コミュニティ協議会 総務・広報部

**第 9 回** 11月27日(日) 参加者 750名

## 西内野もちつき大会

青少年・文化部 部長 江口 実

西内野コミュニティ協議会主催のもちつき大会が西内野小学校体育館において、多数の方々の参加で盛大に行われました。

日本の伝統行事でお正月等には、もちをつき、鏡餅として神様にお供えする、雑煮やもちを食べれば生命力がつくとして、おめでたい日に食べる伝統の食文化なのです。

大会に向け、青少年・文化部や民生委員、幼小中PTA、一般ボランティアさんに数日間掛けて、準備して頂きました。大会当日は、心待ちにしていた参加者が、地元野菜をふんだんに使った雑煮やもちを堪能し舌鼓を打ちました。

大会を通して、地域住民の世代間の交流を図り、豊かで安心、安全な地域コミュニティの構築と親睦を深め、楽しい思い出となるひと時を過ごすことができました。

今後も次世代につながる、魅力あふれる地域の活性化と発展を目指して行きたいと思えます。



雑煮の前日準備の様子

### 参加者の感想

#### つき手ボランティア

ひまわり団地自治会長 木村 芳明

今回で2回目の参加でした。今年もつき手のお手伝いをして、昨年より大変でしたが、子どもたちが喜んで食べてくれて頑張った甲斐がありました。人数が増えて課題も増えていくと思いますが、出来れば続いてほしい行事だと思います。

 西幼稚園 はま組  
さとう しおん

きなこもちがおいしかったです。

 西幼稚園 すみれ組  
ほしの あかり

とってもおいしかったです。

#### 雑煮ボランティア

西内野地区民生委員・児童委員会 五十嵐 秀子

前日から、肉・野菜など切ったり、茹でたり下準備をして、当日は「おいしくな〜れ」と思いながら作りました。お味はいかがでしたか？

#### 返し手ボランティア

上原団地自治会 佐藤 洋子

西内野コミ協のもちつき大会は、我が家全員が楽しみにしている行事です。

始まった頃は、食べることが楽しみだった子どもたちは、数年前から雑煮の下ごしらえや、餅をつくというお手伝いもするようになりました。地域の様々な年齢の方とふれあいの中で学ぶことが多いようです。

これからもいろいろな形で参加していきたいと思っています。今回も楽しかったです。

# 活動報告

## 高齢者日帰り研修旅行

健康福祉部 部長 板井 光司

10月20日にコミ協主催で独居の方々の日帰り旅行が行われました。当日は穏やかな日になりました。総勢28名の参加者です。向かうは岩室「めんめん亭わたや」です。いつものように車の中は元気な声が広がりました。ケアセンター「ゆうばえ」の渡辺様から軽い体操とお話。期待どおり昼食も美味しく、参加された高齢者の方々にとっては楽しい時間を過ごしていただけたのではないのでしょうか。

## 夜間防犯パトロール

防災・防犯部

平成28年も秋の夜に西内野地区の夜間防犯パトロールを実施しました。

9月4日の出発式から2か月間毎水曜と日曜を延べ60名が参加し、のぼり旗を掲げ、防火を兼ねて拍子木をたたき巡回しました。

幸い無事故でしたが、この地域は昔ながらの入り組んだ道も多く、夜は暗く方向が分からなくなるなどの課題も顕在化しました。

今後も、犯罪の抑止に向けてパトロールを実施すると共に、防災上も避難所の方向を示す表示板を設置するなどを検討したいと思います。

参加者の皆様には寒い夜に大変ご苦勞様でした。

## 自主防災訓練

防災・防犯部

恒例の事業として11月6日(日)に西内野小学校体育館において、約220名の参加で開催しました。

当日は西区役所安心安全係様を講師に「避難所の運営について」を聴講しました。

避難所では、暑さ、寒さ、食事、トイレ問題などで体調を崩す人の増加が予想され、特に高齢者への対応が大切との話に、今後は避難所の疑似体験ができる機会を検討したいと思います。

次に日本赤十字社新潟県支部の活動員の皆様を講師に、災害時を想定し身近なものを利用した応急手当の方法や車椅子の使い方などを習いました。

身近なものでも工夫次第で非常時に役立つことを楽しく体験できました。

自主防災訓練は町内の人たちが顔を合わせるだけでも防災力を高める第一歩になります。

今回は夫婦連れも目立ちましたが、今後は次世代を担う若い人たちの参加が増えるよう内容を工夫していきたいと思っています。



## 「防災士」の認定を受けて

防災・防犯部長 早川 雄一



阪神・淡路大震災では約3万5千人が生き埋めになりました。この要救助者のうち、近隣の住民が救出したのは2万7千人にのぼります。約80%の人たちを地域の力で救ったのです。

私は平成28年11月の防災士養成研修の中でこの事実を知りました。大きな災害であればあるほど、国や地方公共団体の救援はすぐに期待できません。家族や近隣の人たちが力を合わせれば多くの命を救うことができるのです。

この震災を契機に地域防災力の向上が言われ、その後の防災士制度発足につながっています。私はこのたび防災士資格を取得し、あらためて地域の防災リーダーとしての責任を痛感しました。

防災士の活動は、万が一の災害時だけでなく、大部分は予防対策になります。まず地域のひとり一人が災害に対する備えの大切さを意識することが必要です。

これからも地域の中心として地域社会と自治体との懸け橋になり、自主防災訓練などを通して、地域の防災力の向上に努めたいと思います。

### 防災士とは

“自助”“共助”“協働”を原則として、社会の様々な場で防災力を高める活動が期待され、そのための十分な意識と一定の知識・技術を修得したことを、日本防災士機構が認証した人です。



# 塾「受験サポート IN西内野」



無料

が開催されています。

内野中学校 地域教育コーディネーター 玉木 園子

夏休みに新中浜町内会で、町内の小・中学生の夏休みの課題をサポートしようと開催された「寺小屋」をきっかけに、地域の中学生の学習も応援しようと、12月から西内野コミュニティ協議会主催で「受験サポートIN西内野」が開催されました。

支援者は、内野中で学習ボランティアに入ってくださいの方をはじめ、元教員・塾講師など有志の皆さんです。

少しでも地域の子どもたちの助けになりたいと毎週顔を出していただきます。

受験に向けて頑張る3年生や、宿題を持参する1年生などが、サポーターの皆さんと真剣に取り組む姿は微笑ましいものがあります。

「わかりやすいです。」「毎週末です！」そんな声を聞くとこちらも励みになります。これから2月いっぱいまで、毎週土曜日 平和台自治会館で行われています。

受験生、ラストスパートにむけて大いに利用してください。もちろん、1・2年生も来てくれると嬉しいです。

## 学習ボランティアのみなさんより一言

頑張る時に頑張る。  
疲れたら休む。  
さあ勉強でもするか。

新中浜 浦澤 文也



中学生の受験勉強のお手伝いをするに成り、一緒に勉強する喜びを感じることが出来ました。私は数学の担当ですが、数学の勉強で一番大切なことは途中で投げ出さず最後まで考え抜くことだと思います。

新中浜 石山 稔



理解できた時の子どもたちの嬉しそうな顔を見ると、幸せな気持ちになります。もっと大勢来てくれると嬉しいのですが…

五十嵐中島 丸山 武男

## 民生委員・児童委員一斉改選にあたり

西内野民生委員・児童委員協議会会長 五十嵐秀子

西内野民生委員・児童委員協議会は12月1日、3年に一度の一斉改選により4名の方が交替され14名で活動しています。民生・児童委員は各自治会・町内会に1～2名厚生労働大臣より委嘱されています。担当する地域に暮らす身近な相談相手として、いろいろな相談に応じ、必要であれば、各関係機関につないでいきます。皆さんと一緒に考えサポートができればと思っています。お近くの民生・児童委員にお気軽にお声かけください。よろしくお願ひ致します。

### 西内野地区民生委員児童委員協議会名簿

平成28年12月1日現在

No	役職名	氏名	担当地区	No	役職名	氏名	担当地区
1	会長	五十嵐秀子	内野西新町自治会	8		渡部スエ子	上原団地自治会
2	副会長	吉田 竹雄	五十嵐中島自治会	9		羽二生雅子	内野西が丘自治会
3		板井 一江	内野西新町自治会、ひまわり団地自治会	10		平野 均	内野上新町自治会
4		藤澤 道子	内野平和台自治会	11		稲田 欣一	内野平和台自治会
5		佐藤 由紀	新中浜町内会	12		小西 亨子	平和台第七団地自治会
6		神立 春恵	広通江団地自治会	13		櫻井 昌子	主任児童委員
7		齊藤千恵子	新中浜町内会	14	会計	浦澤 泰子	主任児童委員

あの人この人

新潟市の表層地盤を探る

ひまわり団地自治会 新潟大学工学部教員 保坂 吉則



大学で地盤の地震防災問題に取り組んでいます。普段は隠れて見えない地盤ですが、時折その性質が表に出てくる大変興味深い研究対象であります。

地震時の揺れ方は被害に直結しており、土地の地形や地盤の固さなどによって振る舞いが大きく異なるので、最近では、新潟市全域の表層地盤の構造を把握してみようと、ボーリングのデータベースを用いて探っています。

軟弱地盤の代名詞のような亀田郷が、確かに地表面付近は柔らかいのですが、水田地帯の下でも5mくらいの深さになるとよく締まって固い砂地盤が広がっていることは少し意外でした。東京や埼玉の東部よりは良い地盤と言えるかもしれません。一方、わが西区は亀田郷より軟弱層が厚い傾向であることなど、少しずつ全体像が見えてきました。ボーリングデータが偏っている問題はありますが、限られた情報を総合してわかりやすい形で地域に示すことができればと考えております。

子育て支援

「こぼとの会」を知っていますか？

「こぼとの会」は西内野コミ協が運営している親子の居場所です。対象は未就園の乳幼児と保護者。赤ちゃんが生まれたばかりで育児に不安のお母さん、引越してきたばかりでお友だちの欲しい方など、ここでお子様を遊ばせながら、先輩ママとおしゃべりしたり、育児情報を仕入れたり、季節の行事に参加したりと楽しく過ごすことができます。ちょっと見学してみたい方も大歓迎です。直接会場におでかけください。



12月に実施したクリスマス会

日 時 毎週木曜日 午前10時から11時30分（第5週はお休み）  
場 所 西コミュニティセンター和室 無料です  
（問い合わせ）浦澤 261-0387

新潟市住みよい郷土推進協議会

環境美化活動 功労者部門受賞

内野西新町自治会 板井 一江



板井一江さんは長年にわたり、小学校前の道路を中心に美化活動したことが評価されました。

この表彰は、推薦→審査を経てのことと伺い、28年度に選んでいただいたことを有難く思っています。地域の清掃は地域の見守りにも繋がるのではないかと思っています。又街路樹の病害虫の発生も早くに自治会に連絡することも出来ました。何よりの楽しみは花を育てている人との花談話でしょうか。3年前には有志で歩道の草や葎を刈り街路樹の下にマツバ菊を植えました。今では花も育ち花咲く通学路になったかと思っています。細く長く続けて行きたいと思っています。

児童らの 声きこえそうな 朝の陽に  
夫とふたりで 通学路掃く かずえ詠

予告

西内野コミュニティ協議会が設立して今年の3月で10周年を迎え、記念誌が発行されます。どうぞお楽しみに！

編集後記

毎月6日と9日を（ロックの日）としており、新潟市でも6日と9日を中心に、鍵かけの励行を呼びかけています。新潟市における、侵入盗、乗り物盗被害が、発生しております、約6割が無施鍵で被害に遭っています。

住宅、乗り物（自転車、バイク、車等）の鍵かけを確実にし、盗難被害に遭わないよう気を付けましょう。（青木 文男）